

## 微生物を利用した精密腫瘍治療法の開発を加速させるために

### Trobix Bio 社が Chartered Group から 300 万ドルを調達

2023年3月30日、ナタニヤ、イスラエル - CRISPR (DNA の二本鎖切断を原理とする遺伝子改変技術)、ファージ、合成生物学技術を駆使し、微生物を利用した高度な精密腫瘍治療法を開発する Trobix Bio 社は、本日、プライベート・エクイティ投資において実績に定評のあるチャータード・グループからの 300 万ドルの調達が完了したことを発表しました。

今回のシリーズ A 延長ラウンドで調達した資金は、大腸がん治療に伴う副作用の軽減及び微生物による影響を受ける潰瘍性大腸炎などの消化管疾患の治療に有効な Trobix Bio 社の製品と最先端の独自プラットフォーム技術の開発を加速させるために使用されます。

Trobix Bio 社の CEO であるアディ・エルケレス博士は、次のように話しています。「現在のよう困難な金融市場において、チャータード・グループが我々のチームを信頼し、われわれの製品と技術に信頼を寄せてくれたことに感謝しています。最先端のがん治療薬による副作用への対処とそれを軽減させる治療に関しては、対応策が強く求められているにも関わらず従来有効な方策がない状況です。その結果、患者への治療実施を制限せざるを得ず、患者のクオリティ・オブ・ライフを劣化させることがしばしば発生しています。このことは、当社のチームに職業道徳的な意識からなんとかしなければという使命感を喚起し、また当社のビジネスにとっては大きな機会の余地も提供しています。これまで当社が発見した物質である TBX201 と TBX301 は、抗がん剤イリノテカン及び免疫チェックポイント阻害剤を補完する治療方法として開発されており、その前臨床試験のデータに関してわれわれは強い自信を抱いております。これらの治療方法は、患者に苦痛を与える副作用を軽減してクオリティ・オブ・ライフを向上させ、医師が抗がん剤など延命に必要な薬を処方する際により効果的な治療方針を選択できる幅を広げてくれるものと確信しております。」

ゲーム・チェンジャーとなる真に革新的なディープテック・イノベーションにのみ投資するテクノロジー投資部門を持つチャータード・グループの会長である Eyal Agmoni 氏は次のように述べています。

「Trobix Bio 社は、革新的な技術と継続的な成長と発展を支えてきた高度な能力を備えたチームにより、先進的で非常に将来性が豊かな治療法を開発してきました。市場が厳しい状況である今の重要な時期に、私たちが支援することで彼らは今、重要ながら従来は対処方法が見い出せなかった治療状況を改善する使命を実現するための資源を獲得できました。私たちの調査では、当社が更に健康増進に多大な貢献をもたらす成果物を上市し、大きな付加価値を提供することができると信じております。」

TBX<sub>1</sub> プラットフォーム技術は、コンピューターを使用し、人工的な合成技術と実験的な生物学的手法を融合させてファージ (細菌や古細菌に感染するウイルス) を医薬品として使えるように独自に研究開



発し、その対象にする微生物を極めて正確に改良して、健全かつ持続的な治療の効果をもたらすものです。

TBX201 は、腸内細菌叢を特異的に変化させ、イリノテカンによる重度の下痢の発生と重症度を低減する経口カプセルです。イリノテカンは、いくつかの転移性がんの治療における第一選択化学療法薬です。年間 10 万人以上の患者に臨床使用されていますが、患者に生命にかかわるほど重篤な毒性を示すことがあり、それにより多くの患者の治療の中断を余儀なくされています。

TBX301 は、免疫チェックポイント阻害剤（ICI）を投与されている患者の腸内細菌叢を特異的に変化させ、大腸炎の発症と重症度を低減する経口カプセルです。CLTA-4、PD1、PDL1などを抑制するICIによる治療を受けている患者の数は急速に増加しており、現在、世界中で年間 100 万人以上の患者がICIによる治療を受けています。生命を脅かすほど重篤で治療を制限せざるを得なくなるような大腸炎は、ICI治療の主要な副作用の1つです。

Trobix Bio ([www.trobix.bio](http://www.trobix.bio)) はイスラエルに本拠を置くバイオテクノロジー企業で、TBX<sub>1</sub>プラットフォーム技術の研究を通じてヒトマイクロバイオーーム分野を開拓し、主流となっているがん治療薬投与に伴う生命を脅かすほど重篤な副作用を軽減する効果がある経口医薬品を用いた治療法で最先端を走る企業です。同社の製品を使用することで、医師は抗がん剤を最適な量で処方する治療を続けて、がん患者のクオリティ・オブ・ライフを向上させることを可能にします。

より詳細な情報をお望みの方は次のコンタクト先にお問い合わせください。

**Trobix Bio**  
Dr. Adi Elkeles  
Chief Executive Officer  
Tel: +972-54-6402333  
[adie@trobixbio.com](mailto:adie@trobixbio.com)

**Investors & media**  
Chris Maggos  
Cohesion Bureau  
+41 79 367 6254  
[chris.maggos@cohesionbureau.com](mailto:chris.maggos@cohesionbureau.com)

